

美しい エゾヤマザクラ を選ぶ

エゾヤマザクラは、北海道を代表するサクラで、環境緑化樹としても広く植えられています。しかし、その樹種特性はあまり明らかではありません。

そこで、全道から開花状態の優れた 140 個体を選び、つぎ木で養成した苗木を、昭和52年から光珠内実験林に植栽し、成長量や開花状態などを調べてきました。

これまでのところ、毎年開花する個体や、植栽後13年を経ても開花しないものがあり、さらに開花数や、開花時期には、個体によって大きな違いがあることがわかりました。また、成長量や樹形にも大きな差がみられました。

現在は花の大きさや色、花びらの形などを調べ、観賞価値の高い樹木の選抜と、それらを組織培養によって増やす研究を進めています。



花つきのよい個体



紅色の花



淡紅色の花